月刊

2015年（平成27年）
6月 その2 Vol.187
大阪府議会議員 活動報告書

１９９７年６月創刊
１９９７年6月～9月：週刊
１９９７年１０月～：月刊
発行部数累計：２，６５０，７８０部

土井達也 ただいま活動中！

はっきり発言！ しっかり報告！

大阪維新の会
大阪府議会議員
総務・委員長
議会運営委員
大阪維新の会・幹事

土井達也Webサイト
http://www.tdoi.net/
115,532人

執筆・印刷：土井達也事務所
住所：〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町93-6尾崎駅山手ビル2F
TEL：072-471-7357
FAX：072-471-8004
E-Mail:t.doi@nifty.com

田尻町・泉南市・阪南市・岬町 版

月刊 土井達也 ただいま活動中！
これから4年間、宜しくお願い致します！
大阪維新 全選挙区で勝利
大阪府議会 議会改革 6.11
5月定例会 議案の概要について
力及ばず、申し訳ありませんでした！
その中で、1人だけ残ったのは、二階俊博、太平洋セメントで知られるのが、唯一の大阪の政治家
大阪の未来をいかに切り拓くか？

6月7日（日）に、左の報告書を新聞折込しました。

駅頭配布をした４月号と５月号の報告書をまとめ、加筆・修正したものです。

ご覧頂けていない皆様には、ホームページに掲載しておりますので、ご覧頂ければ幸いです。

土井達也のホームページは、

http://www.tdoi.net/

おおさか防災ネット

携帯電話やスマホで「おおさか防災ネット」を登録すれば、台風等に伴う各種警報・注意報などの気象情報や市町村が発令する避難勧告等情報などを、大阪府から「防災情報メール」として配信されます。当該市町村に所在していなくても、リアルタイムで当該市町村に発せられている防災・災害情報が入手でき、また、河川の「はん濫警戒情報」等の水防警報についても、この「防災情報メール」への登録で、深夜や外出先でもリアルタイムに情報が届きます。現在約１７万人の方が、すでに登録済みです。

①「touroku@osaka-bousai.net」に空メールを送信。

②返信されたメールから「登録」して下さい。

安まちメール

お住まいの周辺で起こった犯罪が、地図とともにメールされます。自分自身のみならず、子どもたち等が被害に遭わないように、防犯などでも役立てて下さい。

ＱＲコードから大阪府警察ホームページの登録画面へアクセスできます。

直接メールで登録
touroku@info.police.pref.jp

携帯版大阪府メールマガジン

登録は、左のＱＲコード、または下のアドレスから、行って下さい。

https://www.mailmaga.pref.osaka.lg.jp/mailmaga/m/

他にも、大阪府の役立ちメール等は多数あります。

順次掲載して参りますので、必要なものはその都度、登録していって下さい。

今号は、このあたりで終わります。

大阪府議会５月定例会

私、総務委員長として、ＮＨＫのニュースなど、幾つかで報道されていたそうです。私は、見れてませんが。

今回の府議会で最大の争点は、住民投票で反対多数となった「大阪都構想」が亡き後の枠組み。反対派の代案であった「大阪戦略調整会議」の取り扱いでした。先月号などでも問題点を挙げておきましたが、昨年９月に府議会へ上程され、審議も採決もしないまま放置していた案が、そのまま修正もなく、議案として今回の府議会へ上程されました。

これが「大阪都構想」の代案かと思うと情けなくなる内容なのですが、

総務常任委員会 議員間質疑風景

反対派は、大阪都構想の代案だと位置づけて、今回の住民投票を戦われ、結果、勝った「案」なので、我々は「ならば、そのまま出来るものならやってもらいましょう！」ということで、議案を「丸飲み」し、賛成することとしました。

まさか維新が賛成するとは思っていなかったようで、大慌てで提出した議案を修正するという事態に。

反対派は、大阪都構想の代案として議会に提出し、継続審議にして、有権者に対して「やった振り」をしておけば良いとの思惑。維新賛成でその思惑が崩れ、しかし原案のまま可決すれば問題が多すぎ有権者・マスコミに責められるのは分かっているので、急きょ、議案書の「修正」と言う名の「偽装工作」が行われました。大阪維新の会は、原案が都構想代案であり、修正案は代案ではないけれど、今はこの案しかなく、賛成して一度やってみるというスタンスで臨みました。これで二重行政解消、広域一元化が進むのかどうか、見守りたいと存じます。

その他に、「大阪戦略調整会議」の事務局となる予定であった「府市連携局」の議案の取り下げとＩＲ（咲洲に誘致予定の統合型リゾート）関連の予算減額なども行われました。

野球に例えるなら、１回の表、維新の攻撃は、「大阪都構想」が終了し、チェンジ。現在、１回の裏、反対派の攻撃に入ったところ。維新は守り。エラーをせず三者凡退で極力早くチャンジし、２回表の維新の攻撃に向かいたい取組を進めているところ、という感じです。

土井達也ホームページ

http://www.tdoi.net/

朝日新聞

平成２７年６月１２日

大阪会議 効力は未知数

ダブル選にらみすれ違う思惑

大阪府議会は11日、自民党が大阪都構想の対案として提唱していた「大阪戦略調整会議」（大阪会議）の設置条例案を可決した。府と政令指定市の大阪市、堺市が共通の課題を話し合う場だが、実効性は未知数だ。背景には11月に予定される知事・大阪市長のダブル選を控えた各党の、思惑の違いが浮かび上がる。

11日の府議会委員会で、大阪維新の会の府議は「事務局はどこの誰」「1回目は難が降りるのか」と大阪会議への疑問点を次々と挙げたうえで、「『2つ』二重行政を解消するか議論したい」と自民府議に詰め寄った。

大阪会議の事務局を担う組織として、橋下徹大阪市長（維新代表）や松井一郎大阪府知事（維新幹事長）が提案していた「府市連携局」の設置議案が大阪市議会で否決され、事務局組織は未確定のまま。議論開始の目処も、自民側は7月に首長らが協議して決める案を示したが、維新は前倒しを求めて折り合わなかった。そうした不満を残しながらも、維新は可決を優先し、賛成に回った。

自民党の青木真は、5月開会の府 市両議会で継続審議とし、9月開会の議会で可決するものだった。知事 大阪市長ダブル選に間に合えば「実績」づくりにはと考えた。だが、松井氏が維新の府 市議団幹部に自民案の「丸のみ」を指示。シナリオが狂った。

維新は融和路線を打ち出しつつ、都構想で強調した「二重行政解消」を再び議論のテーブルに乗せるのが狙いだった。大阪府市がそれぞれ持つ大学の統合や港湾の一体化、大阪市営地下鉄の民営化などの議論を求める考えだ。維新幹部は「まずは自民のお手並み拝見だ。でも大阪会議は動かないまま、ダブル選に突入するだろう」と予測する。

一方、自民党の花谷充愛府議幹事長は記者団に「維新が言う二重行政の無駄があるのなら、何が無駄で、なぜ大阪を分けたのか説明を求めたい」と対決姿勢をにじませた。

公明党はダブル選の構図が見通せず、旗幟を鮮明にするのを避けた。維新対自民の府 大阪市議会の議長選では白票を投じ、維新議長の誕生を事実上後押し。大阪会議に最後に賛成を決めた。市議団幹部は「まだ『ノーサイド』の入り口辺りだが、大阪のために（維自公の）3派が前に進むことを示せた」と語る。

今回、大阪市議会ではＩＲ（カジノを含む統合型リゾート）の調査費予算案が減額され、府議会で府側が関連予算案を取り下げるなど、足並みの乱れが表面化した。大阪市幹部は「府市それぞれの組織で連携をはかれば十分」、府幹部も「大阪市にやる気がない。ダブル選で動かないのでは」と冷ややかだ。

大阪会議設置には3自治体での条例整備が必要で、大阪市議会は10日に可決。残る堺市議会には11日に条例案が提出され、「メリットはあるのか」などと異論が続出した。都構想をめぐり維新と対立してきた竹山修身市長は本会議後、記者団に「今まで一番問われてきたのは府と大阪市の課題。私ども社民党なメンバーでなくてもいい」と語った。

府議会でも可決

大阪府・市の連携が問われる主な課題

橋下徹氏らが主張した大阪都構想実現の場合の姿

JR大阪駅
JR東西線
JR東海道本線
JR関西本線
JR大阪環状線
JR桜島線
JR学研都市線
JR阪和線
JR京橋駅
JR天王寺駅
JR新大阪駅
JR関西空港駅
JR和歌山駅
JR紀伊田辺駅
JR白浜駅
JR新宮駅
JR紀伊勝浦